

平成25年度第1回美作市庁舎整備検討市民委員会 会議録

- 1 日時  
平成26年1月15日（水）午後2時30分～午後4時00分
- 2 場所  
美作市民センター 3F大研修室（美作市栄町35番地）
- 3 出席の委員の氏名  
（学識経験者）氏原岳人  
（市議会代表）内海健次、鈴木悦子  
（公共的団体等の役職員）  
有元敏衛、高田義和、春名章良、中嶋義晴、鳥元 均、上田義雄、鳥越重一、  
谷口征士、春名 宏、山本 壽、高坂敏明
- 4 欠席の委員の氏名  
小谷一夫
- 5 事務局職員の職及び氏名  
美作市長 道上政男、美作市副市長 岩崎清治、政策審議監 福原 覚、  
総務部長 中西祐司、総務課長 尾崎功三、管財課長 山本 茂、山森和幸
- 6 議事の要旨  
別紙のとおり
- 7 その他必要な事項  
なし

## ○議事の要旨

### 1 開会

### 2 市長あいさつ

現在の本庁舎は合併前の旧美作町庁舎を使用。老朽化に加え、耐震性が著しく不足。東日本大震災のような大災害を想定すると早急に何らかの対策が必要。また、今後20年30年先を見据えた庁舎のあり方についても様々な見地から市民の皆様のご意見をいただきたい。

### 3 委嘱状の交付

市長が各委員の席を回り、委嘱状を交付。

### 4 委員長、副委員長の選出

「美作市庁舎整備検討市民委員会」について、委員会規則に基づき説明。

委員長、副委員長の選出を皆様に諮ったところ、地区の代表である地域審議会会長（6名）の中から選出することとなった。

地域審議会会長（6名）及び副議長による別室での互選の結果は、下記のとおり。

- ・委員長：鳥越重一（美作地域）
- ・副委員長：春名章良（大原地域）

### 5 協議事項

#### 1) 資料の説明

鳥越委員長：事務局に対し資料の説明を指示。

中西部長：配付資料について、その概要を説明。

##### 1 ページ

庁舎建設等スケジュールについて、3案を説明。移転の場合の庁舎位置条例、新市建設計画の変更など、主な事務手続きの概要も説明。

合併特例債について、合併に関連する公共施設の建設費などに95%充当できること、交付税で元利償還の7割が返ってくること、起債発行の期限（H31年度）が迫っていることを説明。

##### 2 ページ

本庁舎及び総合支所の状況について、建築年次や経過年数などを説明。敷地について、一部借地があり、毎年借地料を支払っていることを説明。

##### 3～4 ページ

本庁舎の耐震診断結果について、庁舎の構造耐震指標（Is値）とその判断内容を説明。耐震補強案について、防災拠点となる公共施設であることを考慮し、重要度割増を1.5倍とする必要があることを説明。

##### 5 ページ

本庁舎の耐震補強案について、必要箇所を図示。また、1.5倍割増補強をするには、1，2階中央部に補強壁が必要だが、窓口機能に影響があることを説明。

6 ページ

美作市の主な公共施設の位置図。

7～14 ページ

美作市本庁及び各総合支所の周辺地図。なお、本庁及び英田総合支所は、借地箇所も図示。

15～16 ページ

美作市役所耐震化に関する比較検討表を説明。

現庁舎耐震補強工事の場合、移転新築工事の場合、総合支所又は公共機関に移転する場合について、比較する上での参考となる事項をまとめたもの。

比較項目は、必要に応じ、加筆修正する。また、項目追加も可能。

17～18 ページ

新市建設計画の抜粋内容の説明。移転の場合、建設計画の変更が必要。

19 ページ

作東地域自治振興協議会から提出された要望書。

※ 他に、ほしい資料があれば連絡いただきたい。

鳥越委員長：資料や説明について、質問があれば。

中嶋委員：3案について、それぞれの事業費の概算を出してほしい。

中西部長：お示しできる段階にない。次回までに揃えたい。

谷口委員：市の人口は減少し、増加する要素が見あたらない。そのような状況の中、総合支所の今後の見通しは。

道上市長：総合支所を閉鎖する考えはない。交付税等、何らかの措置を国に要望している。

山本委員：30年先40年先の将来をも見据えての検討ということか。

道上市長：おっしゃるとおり。庁舎建設は多額の事業費が必要。子や孫の世代には極力負担をかけたくない。今なら、有利な合併特例債もある。様々な要素や項目を比較検討し、皆様の意見をお聴きし、判断したい。

氏原委員：現庁舎の役割や位置など、住民の方々はどんな考えを持っているのか。何かしらの不満や問題点などは出てきているのか。

道上市長：市民の考えは今のところ不明だが、このままでは防災の拠点施設としての位置づけは無理。教育委員会や保健福祉部などは本庁舎に入り切らず、利便性を考えると集約する方がいいとの考えもある。出て行くにしても、この地域に長い間お世話になった経緯もある。耐震化するにしても、今後大きな災害があった場合どう対応するかの問題もある。総合支所を活用する案もある。色々な角度から議論し、方向性を見出していきたい。

氏原委員：例えば、新見の哲西地域の場合、様々な機能を集約したセンターのようなものをつくっている。新築であれば、プラスαの機能を盛り込むことも考慮すべき。市民に耐震化による防災拠点としての機能以外にどんなサービスが提供できるのか、30年50年後をイメージし、何を用意するかも議論したい。

道上市長：市民も分からないことが多々ある。委員の皆様は、様々な活動を通じ、地域の意見集約もお願いしたい。

鈴木副議長：19ページの要望書のように、各地域の要望や考えをまとめると、参

考資料になる。また、新見市は人口規模など美作市と似ている部分がある。哲西への視察も考えてはどうか。

中西部長：予算には視察の経費も見込んでいる。皆様で視察に行きたい。

中嶋委員：委員会規則第6条第4項において、会議は原則公開としている一方、同条第5項で守秘義務を課している。矛盾していると思うが、実際どうすればよいか。どこまでを公開し、どこまでを秘密にするのかその範囲を明確にしておかないと、後で混乱することにもなりかねない。

道上市長：会議は原則公開。ただし非公開とすることは委員会で決めていただく。

上田委員：委員会の中で秘密にする事項を決めるのか。会議に出てみないと分からない。傍聴者がいる時はどうするのか。

道上市長：会議は原則公開だが、秘密にすべき事項は出てくると思う。例えば、庁舎の位置、事業費など、内容や時期によっては公開できないことがある。そのような非公開事項を委員会で判断していただきたい。

岩崎副市長：非公開の内容はケース・バイ・ケース。原則公開だが、非公開の方がよい部分はある。例えば、事業費は、入札に影響があるかもしれない。また、3案を多数決した場合、誰が賛成し誰が反対したかなど、行政や委員会の今後の活動にマイナスになりそうなものは、非公開でということ。また傍聴者がいる場合、会議での皆様の発言も多少変わるかもしれない。その場合の判断は委員会でお願したい。

中嶋委員：委員会で判断しづらいものは、事務局からも意見を。

岩崎副市長：了解した。配付書類も会議終了後、回収させていただく場合もあるかもしれないが、了承願いたい。

鳥越委員長：公開、非公開は市長・副市長の説明のような感じで進めていく。今日の内容は公開でいいと思う。作東地域から要望書が出ているが、他の地域でも新庁舎についての意見をまとめ、参考資料としたい。

岩崎副市長：今日の資料はすべて公開OK。今後、内容によっては非公開部分が発生する可能性があることをご理解いただきたい。

高坂委員：資料8ページ。本庁舎の借地について、具体的な説明を。

山本管財課長：資料15ページ、上から4段目にも記載。借地料は1年契約で金額を更新。現在は年間8,731千円。返す場合は、原則として原状復旧。

高田委員：本庁の借地部分を購入する話はしていないのか。

中西部長：今のところ購入の話はしていない。3案のうち現庁舎の耐震補強との方針になれば、話をしたい。

高田委員：そうなれば話はあるということか。地権者の考えは。

中西部長：そこまでの具体的な話はできていない。地権者の意向は不明。

氏原委員：30年、50年後の地域をイメージするための参考資料として、国立社会保障・人口問題研究所による人口推計資料、高齢化率がどうなっていくのかのデータを用意してほしい。また2010年国勢調査でメッシュでも町丁目単位でもいいが、どの場所にどれくらい住んでいるか、経年でどう変化しているかも参考にしたい。国勢調査では小地域単位で公表されているので、その単位での人口変化は分かる。今後の人口推計は全体でよい。

内海議長：耐震の方向が決まってから借地か買収を決めるというのはよくない。前提条件に含めておき、このことも見込んで3案を検討したい。方向が出てから借地か購入か…ではいけない。

道上市長：旧美作町のときから交渉してきたが、地権者の考えもあり、売ってもらえないと聞いている。

鳥越委員長：今日の資料以外に、追加資料の要望が出たが、今後も様々な資料を集め、先生の意見もお聞きしながら、だんだんと議論を具体化し、3案を検討したい。

## 2) 今後の進め方

鳥越委員長：次回の会議の予定について、事務局としての案は。

中西部長：今後のスケジュールが迫ってきている。2月中旬頃をお願いしたい。

鳥越委員長：この委員会は日程的にも、どんどん進めた方がよい。2月17日午後でどうか。

- ・ 議会、氏原先生、事務局：2月17日でOK。
- ・ 委員から、13時30分くらいからお願いしたいとの声あり

※ 次回は、2月17日午後1時30分～

※ 開催案内は委員長名で発送。

※ 次回、資料を綴るためのファイルを用意。

以上

### 【追記】

委員会終了後、他の会議等の予定を確認したところ、2月17日は都合が悪い方が多いことが判明。電話にて各委員へ連絡調整したところ、次回の日程については、2月19日（水）午後1時30分開会に変更することで了解いただいた。

案内通知は、あらためて送付させていただくこととした。